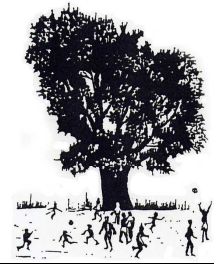


上野原市立
上野原小学校

平成26年度
第 3 号

発行者
校長 近藤周利



上 小 っ 子

あいさついっぱい 上小

五月二十六日から六月二十四日まで、あいさつ隊による活動が行われました。玄関や校庭で大きな声であいさつが交わされていました。

元気なあいさつではじまる一日は、とても気持ちがいいと思います。あいさつ運動は終了しましたが、「あいさつの輪」をさらに広げていくために、保護者の皆様、地域の皆様、ご支援とご協力をお願いします。

学校開放日

ご参加ありがとうございました。

しゅごまつだ。

六月四日(水)の学校開放日には、平日にもかかわらず多くの皆様にご参加いただきました。二校時は道徳の授業を一斉に行いました。山梨県では、子どもたちが自分や他人の生き方や存在を認め合い、自他を敬愛する心、また困難に直面しても、粘り強く最後まで諦めない心である「しなやかな心」の育成を推進しています。その取り組みの一つとして、学校では道徳教育に力を

入れています。授業はいかがでしたでしょうか。

PTAスクール

好評でした

学校開放日の3校時にPTAスクールが開催されました。今回、講演いただいた藤森晴江先生は、「親業訓練インストラクター」の資格を持ち、県下各地で子育て支援に関わって講演をされています。

藤森先生のお話を保護者の皆様にぜひ聞いていただきたいと思っていました。講演後、多くの方から、「いいお話だった」「お話を聞いてよかった」という声が多く聞かれました。



藤森先生の講演から

親業の三つの柱

- ① 子どものこころの声を聞くこと
- ② 親の気持ちや考えをわかりやすく伝えること
- ③ 親と子どもの思いが対立したときは、一緒に話し合うこと

育てるとは

育児は、育自
親業は、自分業

子育ての基本

子どもを自分の持ち物
のように思わないこと

親の仕事

基本 子どもの安心を
育てる

目標 子どもを自立させる

子どもが親に言われて嬉しい言葉

ありがとうございます

「ありがとう」がいっぱいの家庭にしたいですね。

PTA親睦球技会 四年チーム優勝



五月三十一日(土)に、PTA親睦球技会が開催されました。親睦とはいえ、だんだん熱が入り、応援の声も大きくなりました。白熱の試合の結果、四年チームが優勝しました。おめでとうございます。ルールが工夫されていて、バレーボールが得意でなくても、楽しいひとときを過ごすことができました。

**水泳の授業が
始まりました**

六月五日のプール開き後、なかなかプールに入れませんでした。六月半ばごろから好天になり、本年度の水泳の授業が始まりました。今年度のプール初泳ぎは6年生でした。校長室には、楽しく水泳の練習をする子どもたちの声が聞こえてきます。今年も安全に練習ができて、たくさん子どもたちが泳げるようになればいいと思います。



**楽しかったよ
なかよし集会**

六月十三日(金)に、なかよし集会が行われました。なかよし

よし集会は、兄弟学級の上の学年の子どもたちが遊びを企画して、下の学年の子どもたちといっしょにゲームなどをして楽しい時間を過ごします。高学年は、低学年の面倒をよくみてます。みんなやさしいお兄さんお姉さんです。教室には、子どもたちの笑顔がいっぱいあふれていました。みんなで協力して、楽しい学校になりました。



紙のタワーづくり

ペットボトルのボーリング



**なわとび集会みんなで
上手に跳べました**



六月十八日(水)に、二回目のなわとび集会が行われました。グループは兄弟学級をもとに作られ、上級生と下級生が力を合わせて、大波に挑戦しました。低学年の子どもたちには、大波は難しいのではないかと心配しましたが、上級生がしっかり面倒をみて、上手に跳んでいました。

各グループの時間内に跳んだ回数合計は、一回目が二千四十九回、二回目が二千七百四十三回でした。連続ではないものの、百回以上跳んだグループもありました。

**青少年の非行・
被害防止市民大会**

七月十二日(土)に、市民が一体となつて、子どもたちの健全な成長を目指す「青少年の非行・被害防止市民大会」が開催されます。保護者の皆様、地域の皆様、ご参加をよろしく願います。

記念講演の講師は、認定カウンセラーの川邊修作先生です。「自立できる子どもの育成と家庭・学校・地域の役割」というテーマで講演して下さいます。川邊先生のお話を子育てをされている多くの皆様に聞いていただきたいと思ひます。心に残るお話をして下さいます。ご期待下さい。

- * 七月十二日(土)
- * 九時四十五分開会
- * 上野原市もみじホール



大月市梁川にある
桂川清流センター

あしあと

六月十日(火)、十一日(水)、十二日(木)の三日間、四年生がクラスごとに桂川清流センターの見学に行きました。下水処理の仕組みや実際の処理様子を勉強してきました。清流センターには、富士吉田市の一部、都留市、西桂町、大月市、上野原市の下水が集められ、処理されています。上野原市は、清流センターのある大月市梁川よりも低い位置にあるので、下水をポンプでくみ上げているところが他の地区と違うところだそうです。

下水の処理には、微生物が活躍していることを勉強しました。微生物の力で生活排水が、川の水と同じくらいにきれいにされて、川に流されるそうです。

このすばらしい力を持つ微生物は、自然の川にいる微生物を育てて使っているようですが、油に弱く、たくさん油を排水に流さないでほしいとセンターの職員の方が話してくれました。